

令和7年度 区内中学校の災害時避難所運営にかかる支援事業業務委託
(東陽中学校及び相生中学校) 公募型プロポーザル選定結果について

1 委託予定事業者

株式会社都市空間研究所

2 委託予定期間

契約締結日から令和8年3月31日(火)まで

3 委託予定事業者の選定経過

募集・申請の経過

- ・公募開始 令和7年2月5日(水)
- ・申請書の受付期間 令和7年2月17日(月)～令和7年2月19日(水)
- ・企画提案書の受付期間 令和7年3月7日(金)～令和7年3月13日(木)
- ・選定会議(プレゼンテーション審査) 令和7年3月19日(水)

4 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(1) 選定委員数 3名(順不同・敬称略)

- ・城下 英行(関西大学 社会安全学部社会安全研究科 准教授)
- ・笠井 あゆみ(一般社団法人あおぞら湯 代表理事)
- ・高松 留美(大阪産業創造館経営相談室 スタッフコンサルタント)

(2) 選定委員会(プレゼンテーション審査)の開催場所・日時

東成区役所 4階 401会議室 令和7年3月19日(水) 午前10時00分～
(選定委員はWeb参加)

(3) 審査基準

評価表

選定基準	審査内容	配点
事業の企画内容	・本事業の目的及び業務内容の理解度(令和8年度を見据えた提案になっているか)	50点
	・事業の計画性、実施内容の妥当性	
	・業務手法の適格性、実現可能性	
	・事業内容の独創性・専門性	
	・事業の効果性(事業の成果が市民に広く還元されるか)	
事業の実施体制	・確実に遂行できる組織体制・運営基盤	20点
	・感染症対策が適切であるか	
類似業務の実績	・類似業務に関する専門性、情報の蓄積	20点
所要経費、積算見積金額	・効率的で妥当な経費により提案されているか	10点
合計		100点

※最高点の者が複数いる場合は、「事業の企画内容」が最も高得点の者を選定する。なお、その評価点数が全委員の平均で 60 点に満たない場合は、選定対象とはしない。

(4) 審査を行った事業者

・株式会社都市空間研究所

(5) 審査の結果

順位	提案者	選定基準	選定委員の点数の合計	平均点
1	A事業者 (株式会社都市空間研究所)	① 事業の企画内容	129	
		② 事業の実施体制	54	
		③ 類似業務の実績	58	
		④ 所要経費、積算見積金額	28	
		合計	269	89.00

5 選定結果

上記のとおり提案者は1者であり、審査の結果、全委員の平均点が60点以上であるため、株式会社都市空間研究所を本事業の委託予定事業者として選定する。

6 付帯意見

・なし